



CE キット

2005 年度以降の Multi-Pro® 1200/1250 ターフスプレーヤ用

モデル番号 106-4840

取り付け要領

安全について

安全ラベルと指示ラベル



以下のラベルや指示は危険な個所の見やすい部分に貼付してあります。読めなくなったものは必ず新しいものに貼り替えてください。

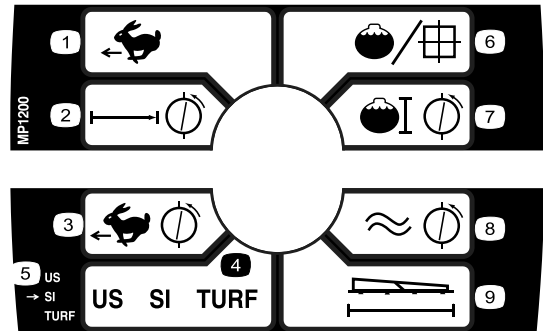


1. 警笛



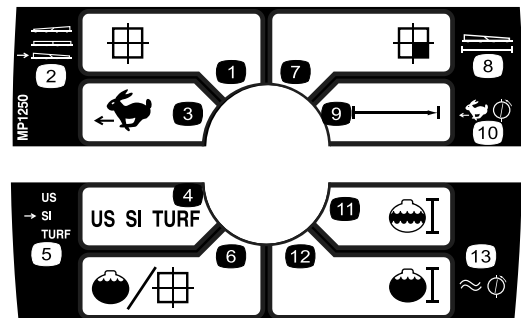
119-9434

1. タンク内容物



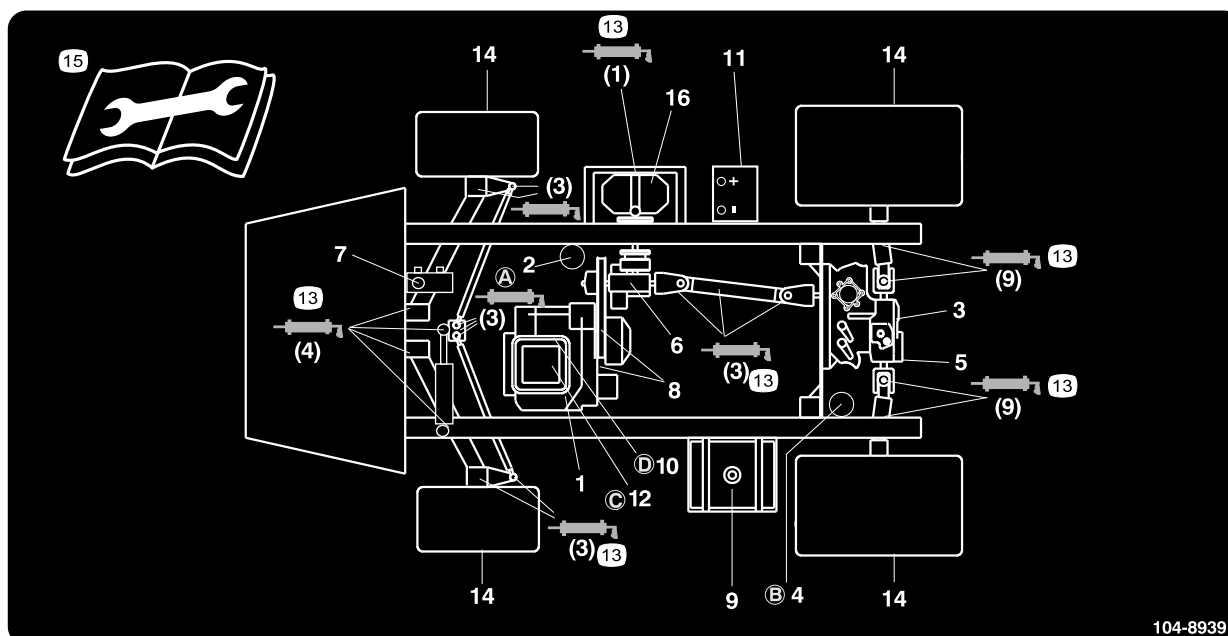
108-3308

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 速度 | 6. 散布率 |
| 2. 基本設定; 距離 | 7. 基本設定; 液量 |
| 3. 速度の基本設定 | 8. フローメータの基本設定 |
| 4. 単位系 | 9. 幅 |
| 5. 単位を選択 | |



108-3309

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. 総面積 | 8. 幅 |
| 2. ブーム選択 | 9. 走行距離 |
| 3. 速度 | 10. 速度の基本設定 |
| 4. 単位系 | 11. 区画別散布量 |
| 5. 単位を選択 | 12. 散布総量 |
| 6. 散布率 | 13. フローメータの基本設定 |
| 7. 区画別面積 | |



104-8939

- | | | | |
|-------------------------------|---------------------|---------------|-----------------------|
| 1. エンジンオイルの量(ディップスティック) | 5. 油圧オイルストレーナ | 9. 燃料(無鉛ガソリン) | 13. グリス |
| 2. エンジンオイルのフィルタ | 6. ギアボックスのオイル量 | 10. 燃料フィルタ | 14. タイヤ空気圧 |
| 3. トランスアクスル/油圧オイル量(ディップスティック) | 7. ブレーキオイル | 11. バッテリー | 15. 整備作業前にマニュアルを読むこと。 |
| 4. トランスアクスル/油圧オイル・フィルタ | 8. ベルト(ステアリング用と駆動用) | 12. エアクリーナ | 16. ポンプ |

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	フランジボルト (5/16 x 3/4 インチ) フランジナット	2 2	バッテリーカバーファスナーを取り付けます。
2	シュラウドブラケット シュラウドポンプドライブ フランジボルト (1/4 x 1/2 inch) フランジナット (1/4 インチ)	1 2 4 4	ポンプシュラウドを取り付けます。
3	水圧計	1	水圧計を取り付けます。
4	ホーン(警笛) ボルト (5/16 x 3/4 インチ) フランジナット	1 1 1	ホーンを取り付けます。
5	デカル 104-6957, ホーン	1	ホーン用デカルを貼り付けます。
6	デカル 108-3308, マルチプロ 1200 デカル 108-3309, マルチプロ 1250	1 1	Spray-Pro™ 用デカルを貼り付けます。

手順	内容	数量	用途
7	ブレーキスイッチ	1	ブレーキスイッチを取り付けます。
	ボルト (5/16 x 5/8 inch)	2	
	ロックワッシャ	2	
	ナット (5/16 インチ)	2	
8	テールライト	1	テールライトとブラケットを取り付けます。
	テールライト用ブラケット(シリアル番号 259999999 以下の製品)	1	
	テールライト用ブラケット(シリアル番号 260000001 以上の製品)	1	
	パルナット (1/4 インチ)	2	
	ボルト (5/16 x 3/4 インチ)	2	
	フランジナット	2	
9	デカル(ブーム用)	2	ブームにデカルを貼り付けます。
10	ホースカバー	1	ホースカバーを取り付ける。
	結束バンド(プラスチック製)	4	
11	ホーンボタン・アセンブリ	1	ワイヤハーネスとホーンボタンを取り付け るます。
	ワイヤハーネス	1	
	プラスチック製タイ	3	
12	タンク内容物表示板	1	タンク内容物表示板を取り付けます

1

バッテリーカバーファスナーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	フランジボルト (5/16 x 3/4 インチ)
2	フランジナット

手順

バッテリーカバーについているハンドノブを CE キットに入っているファスナーに交換する。

1. バッテリーカバーをバッテリーケースに固定しているハンドノブ (2個) をゆるめて取り外す (図 1)。

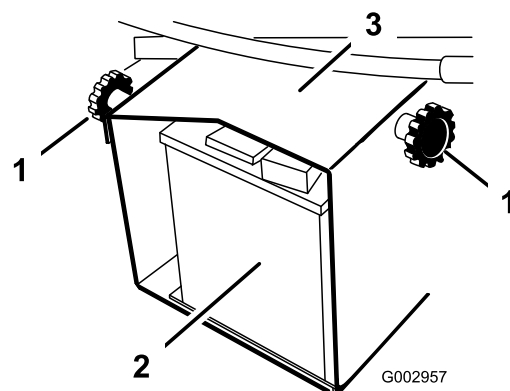


図 1

1. ハンドノブ
2. バッテリー
3. バッテリーカバー

2. 取り外したハンド・ノブの代わりに、フランジ・ボルト (5/16 x 3/4 インチ) (2本) とフランジ・ナット (5/16 インチ) (2個) を、バッテリー・カバーに取り付ける。

2

ポンプシュラウドを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	シュラウドブラケット
2	シュラウドポンプドライブ
4	フランジボルト (1/4 x 1/2 inch)
4	フランジナット (1/4 インチ)

手順

ポンプシュラウドを取り付けてポンプドライブを覆う。

1. ポンプのフェースについている 2 本のポンプボルトをゆるめ、図 2 のようにシュラウドサポートを取り付ける。

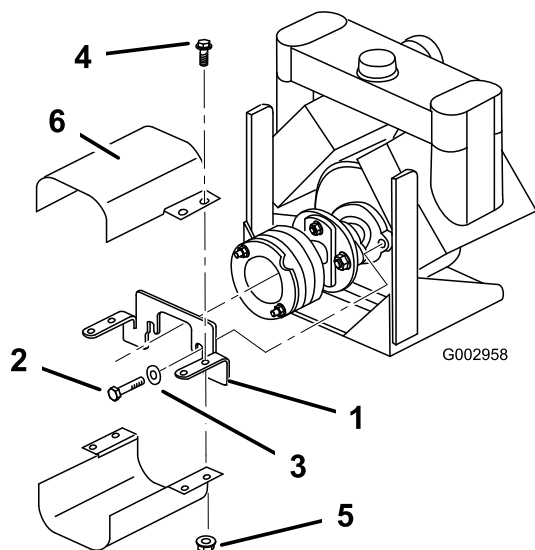


図 2

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1. シュラウドサポート | 4. フランジボルト (1/2 x 1/4 inch) |
| 2. ポンプボルト (9 x 10 mm) | 5. フランジナット (1/4 インチ) |
| 3. スプリングロックワッシャ | 6. シュラウド |

2. ボルトを締め付けてシュラウドサポートを固定する。
3. シュラウドを 図 2 に示すように組み付ける；フランジボルト (1/4 x 1/2 inch) (4 本) とフランジナット (1/4 インチ) (4 本) を使用する。

3

水圧計を取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	水圧計
---	-----

手順

現在ついている水圧計を、kPa 表示の可能な新しい水圧計に交換する。

1. T字ブラケット部のリデューサ（縮径フィッティング）をレンチで押さえながら、既存の水圧計をゆるめる。水圧計を外す（図 3）。

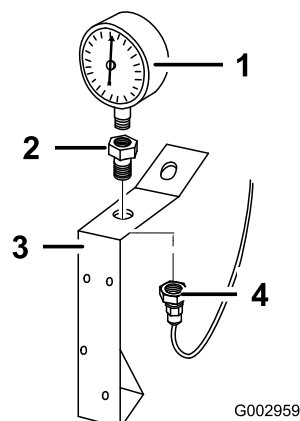


図 3

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 水圧計 | 3. T字ブラケット |
| 2. リデューサ（縮径フィッティング） | 4. リデューサのナットとカップラ |

2. 水圧計のネジ部にテフロンテープを巻き、リデューサに取り付ける。水圧計を締め付けるときには、T字ブラケット部のリデューサ（縮径フィッティング）をレンチで押さえておく。
3. 水圧計がオペレータから見えるように向きを調整する。

注 水圧計の向きを調整するために必要であればリデューサのナットを少しゆるめてください。

4

ホーンを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホーン(警笛)
1	ボルト (5/16 x 3/4 インチ)
1	フランジナット

手順

ホーンの取り付け準備を行う

1. フロアボード下の車両フレームに、直径 8.5 mm の穴を開ける。穴の位置は、フレーム上部から下へ 4 cm、フレーム前面から 5 cm とする (図 4)。
2. フレームにホーンを固定する；ボルト (5/16 x 3/4 インチ) とフランジナット (5/16 インチ) を使用する (図 4)。

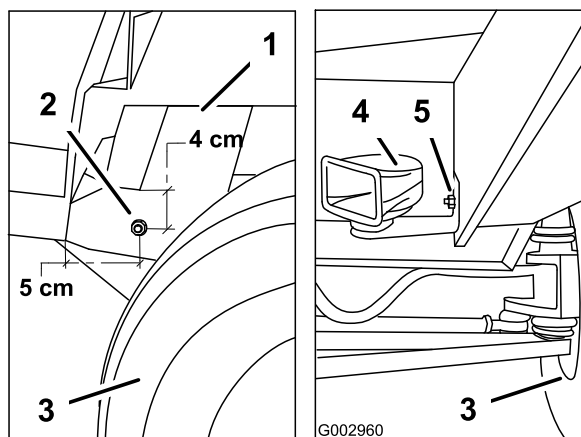


図 4

1. 車体フレーム
2. ボルト (5/16 x 3/4 インチ)
3. タイヤ、左前
4. ホーン(警笛)
5. フランジナット (5/16 インチ)

3. ダッシュパネルに、直径 15.9 mm の穴を開ける。穴の位置は、ステアリングコラムのベースから 23 cm、ダッシュボード上面ら 5 cm とする (図 5)。

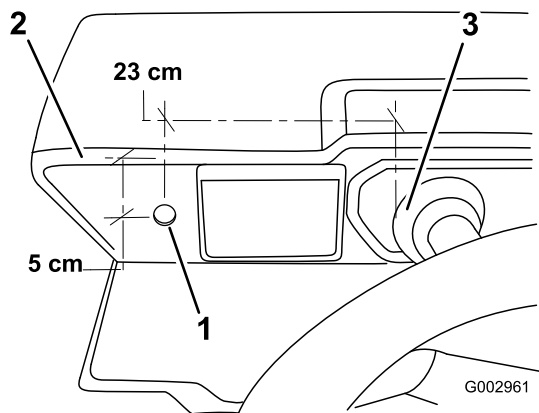


図 5

1. ホーンボタン
2. ダッシュボード
3. ステアリングコラム

5

ホーン用デカルを貼り付ける

この作業に必要なパーツ

1	デカル 104-6957, ホーン
---	-------------------

手順

ダッシュボードの穴の上からホーンのデカルを貼り付ける。

1. ホーンボタンの上の、デカルを貼り付ける場所にごみやグリスなどの異物がついていないように十分にきれいにする。
2. デカルの裏紙をはがして、ダッシュボードのホーンボタンのすぐ上の位置にデカルを貼り付ける (図 6)。



図 6

1. ホーン(警笛)

6

Spray-Pro™ 用デカルを貼り付ける

この作業に必要なパーツ

1	デカル 108-3308, マルチプロ 1200
1	デカル 108-3309, マルチプロ 1250

手順

以下のデカルを、対応するマルチプロに貼り付ける：

- ・ マルチプロ 1200 デカル：108-3308
 - ・ マルチプロ 1250 デカル：108-3309
1. スプレープロのモニタ上の、デカルを貼り付ける場所にごみやグリスなどの異物がついていないように十分にきれいにする。
 2. デカルの上半分から台紙をはがし、モニタの表面のダイヤルのすぐ上に貼り付ける。既存のデカルを完全に覆い隠すように貼り付けること。デカルの下半分も同様にして貼り付ける。

重要 貼り付けを楽にしようとしてダイヤルを外さないでください。ダイヤルを外すと、モニタが破損して操作ができなくなります。

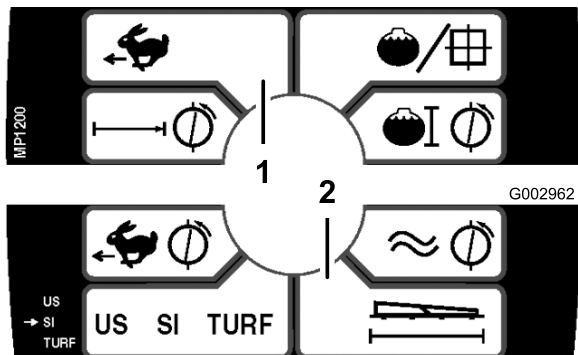


図 7

マルチプロ 1200 デカル：108-3308

1. 上半分
2. 下半分

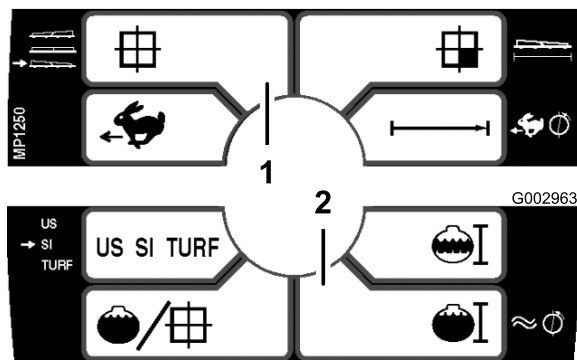


図 8

マルチプロ 1250 デカル：108-3309

1. 上半分
2. 下半分

7

ブレーキスイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ブレーキスイッチ
2	ボルト (5/16 x 5/8 inch)
2	ロックワッシャ
2	ナット (5/16 インチ)

手順

テールランプ用のブレーキライトスイッチを取り付ける。

1. ブレーキスイッチをブレーキレバーに取り付ける；ボルト (5/16 x 5/8 inch)、ロックワッシャ、ナット (5/16 インチ)を使用する (図 9)。

8

テールライトとブラケットを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	テールライト
1	テールライト用ブラケット(シリアル番号 259999999 以下の製品)
1	テールライト用ブラケット(シリアル番号 260000001 以上の製品)
2	パルナット (1/4 インチ)
2	ボルト (5/16 x 3/4 インチ)
2	フランジナット

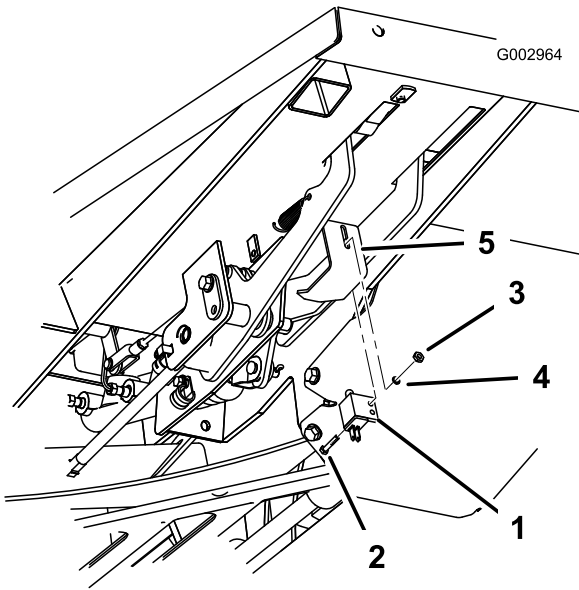


図 9

1. ブレーキスイッチ
2. ボルト (5/16 x 5/8 inch)
3. フランジナット (5/16 インチ)
4. ロックワッシャ
5. マウント

2. ブレーキを開放するとスイッチが 6mm 押し込まれるようにブラケットを調整する (図 10)。

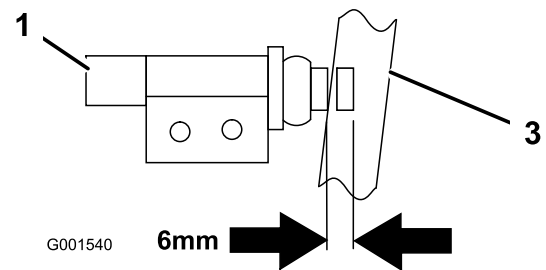
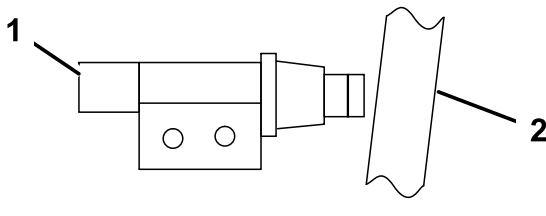


図 10

1. 新しいブレーキスイッチ
2. ブレーキを掛けた状態
3. ブレーキを解除した状態

手順

シリアル番号 259999999 以下の製品の場合

1. テールライト用ブラケットを左側ブームサポートに取り付ける；ボルト (5/16 x 3/4 インチ) (2本) と、フランジナット (5/16 インチ) (2個) を使用する (図 11)。
2. テールライト用ブラケットにテールライトを取り付ける；ナット (1/4 インチ) (2個) を使用する (図 11)。

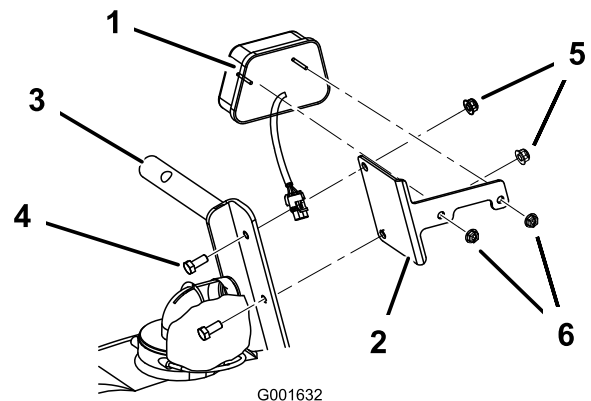


図 11

1. テールライト
2. テールライト用ブラケット
3. 左側ブームサポート
4. ボルト (5/16 x 3/4 インチ)
5. フランジナット (5/16 インチ)
6. ナット (1/4 インチ)

シリアル番号 260000001 以上の製品の場合

1. テールライト用ブラケットを中央ブームサポートに取り付ける；ボルト (5/16 x 3/4

インチ) (2本) と、フランジナット (5/16
インチ) (2個) を使用する (図 12)。

2. テールライト用ブラケットにテールライト
を取り付ける; ナット (1/4 インチ) (2
個) を使用する (図 12)。

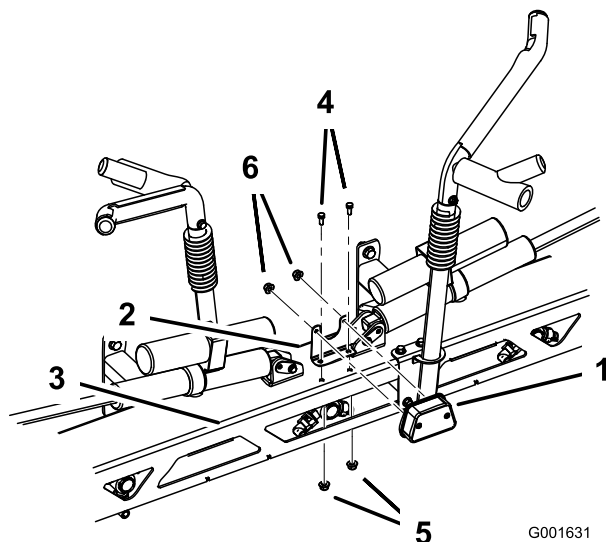


図 12

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. テールライト | 4. ボルト (5/16 x 3/4 インチ) |
| 2. テールライト用ブラケット | 5. フランジナット (5/16 インチ) |
| 3. 左側ブームサポート | 6. ナット (1/4 インチ) |

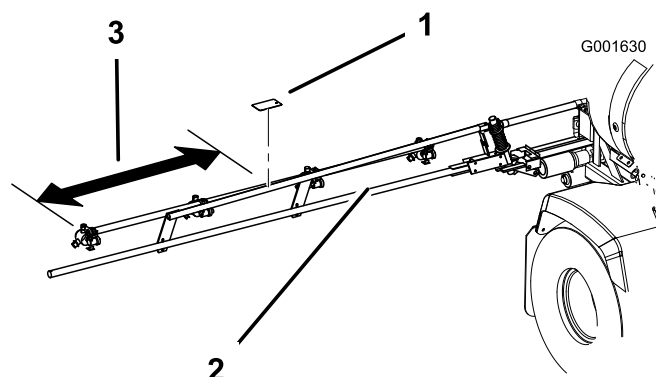


図 13

シリアル番号 25999999 以下の製品の場合

- | | |
|--------|--------------|
| 1. デカル | 3. 30 cm を測る |
| 2. ブーム | |

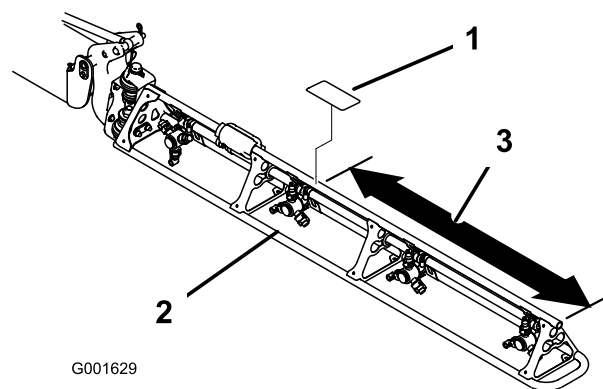


図 14

シリアル番号 260000001 以上の製品の場合

- | | |
|--------|--------------|
| 1. デカル | 3. 90 cm を測る |
| 2. ブーム | |

9

ブームにデカルを貼り付ける

この作業に必要なパーツ

2	デカル(ブーム用)
---	-----------

手順

1. 図 13 または 図 14 に示すようにブーム
先端から測る。

2. デカルを貼り付ける場所にごみやグリスな
どの異物がついていないように十分にきれ
いにする。
3. デカルの裏紙をはがし、ブームにデカルを
貼り付ける (図 13 または 図 14)。

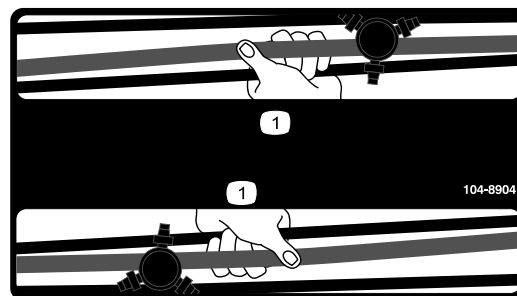


図 15

ホーン用デカル (104-8904)

1. ブームのここを握る

4. 反対側のブームにも同じ作業を行う。

10

ホースカバーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホースカバー
4	結束バンド(プラスチック製)

手順

以下の作業は、シリアル番号 2599999999 以下の製品のみについて必要です。

1. ダッシュパネル下にある油圧ホースを探し出す (図 16)。

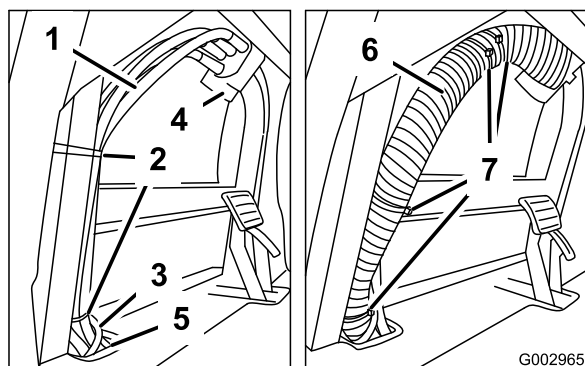


図 16

1. 油圧ホース
2. 既存のワイヤタイ
3. 既存のワイヤルーム
4. ステアリングコントロールユニット
5. ワイヤ用アクセス穴
6. ホースカバー
7. 新しいワイヤタイ

2. 油圧ホースを固定している既存のワイヤタイをすべて取り外し、小さいワイヤルームを分離する (図 16)。
3. 油圧ホースのみに、大きいホースカバーをとりつける。

注 ホースカバーのスリットを車両の前方に向けて (オペレータから見て遠い位置になるように) 取り付けるてください。

4. カバーを延ばしてフロアボードにあるワイヤ用アクセス穴に通し、そこからステアリングコントロールユニットまで引き出す (図 16)。
5. キットの中に入っている新しいワイヤタイを使ってカバーを固定する (図 16)。

11

ワイヤハーネスとホーンボタンを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホーンボタン・アセンブリ
1	ワイヤハーネス
3	プラスチック製タイ

手順

ホーンボタンを取り付ける

1. ホーンボタンのバックを開けると、中にホーンスイッチとボタンキャップ、ねじ 2 本とリテーナリングが入っている。
2. ホーンボタンのキャップを外し、スイッチの脚のねじ部分にリテーナリングを通す。
3. ワイヤハーネスの端部からでている白線と赤線を、ホーンスイッチの裏側に接続する；付属のねじ 2 本を使用する (図 17)。

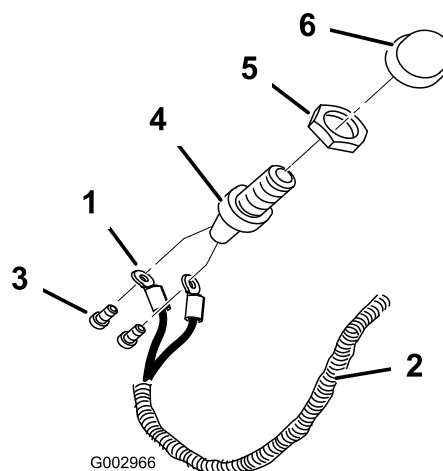


図 17

1. 白と赤の電線
2. ワイヤハーネス
3. ネジ
4. ホーンスイッチ
5. リテーナリング
6. ホーンボタン

4. 先ほどダッシュボードに開けた取り付け穴に、スイッチアセンブリを、裏側からはめ込む。
5. ホーンボタンのキャップをスイッチのねじ部にねじ込んでアセンブリをダッシュボードに固定する。

注 必要に応じてリテーナリングとホーンボタンのキャップを調整してください。

ホーンボタン用のワイヤハーネスを取り付ける

1. ホーンボタンから、ワイヤハーネスを配線する；ダッシュパネルの下を通し、フロアボードのワイヤアクセス穴を通し、ヘッドライトのワイヤ・ハーネスのわきにあるフレームフックを通し、運転席下にある電気パネルまで引き込む。
2. フロアボードの下で、ワイヤハーネスを新しいブレーキスイッチに接続する。プラスチック製タイを使ってワイヤハーネスをスイッチに固定する。
3. フロアボードの下で、クイックコネクタ端子（2つ）をホーンに接続する。
4. 運転席の下で、ワイヤハーネスの中ほどに入っている1本物の黒い電線（アース線）を、運転席下のソレノイドの近くにあるアースブロック（図 18）に接続する。

注 前後左右は通常の運転姿勢からみた方向です

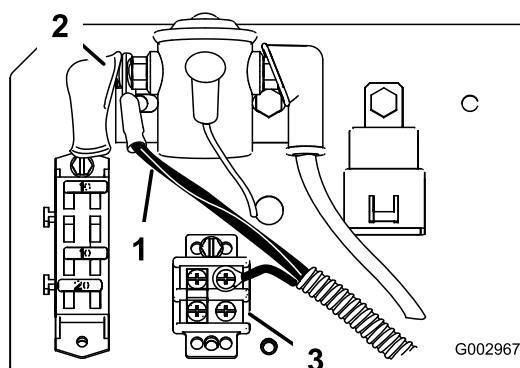


図 18

1. ワイヤハーネスからの赤いパワー線。
2. ソレノイド（運転位置からみて右側）
3. アースブロックに接続する黒線

5. ソレノイド（図 18；運転席下）の右側に赤い線（パワー線）を接続する。

注 右ソレノイドポストにワイヤハーネスを接続することにより、始動キーを OFF にしてもホーンが有効となります。

6. テールライトのコネクタがついているワイヤハーネスの端部を、フレームの左側に沿って車体の後部まで敷設する。
7. ワイヤハーネスについているテールライトのコネクタをテールライトに接続する（図 19 と図 20）。

シリアル番号 259999999 以下の製品の場合

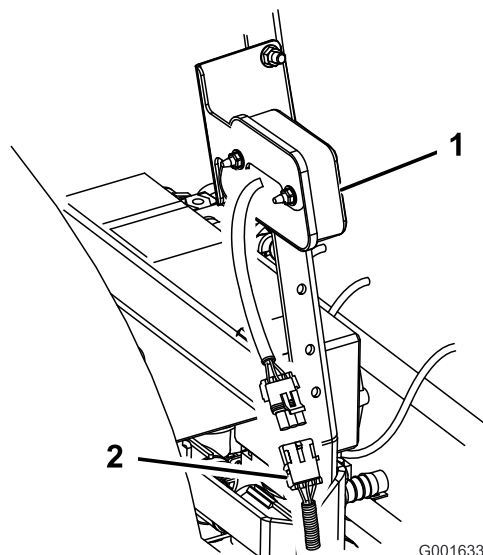


図 19

1. テールライト
2. ピグテールコネクタ

シリアル番号 260000001 以上の製品の場合

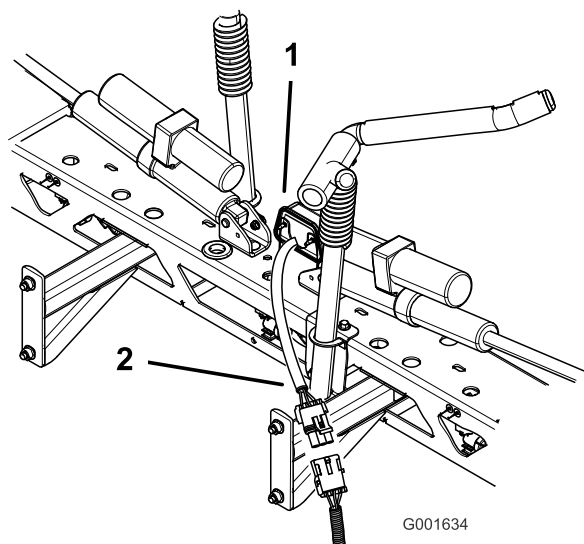


図 20

1. テールライト
2. ピグテールコネクタ

8. ワイヤハーネスを、既存のワイヤハーネスと共にフレームに縛り付ける。

注 ハーネスがエンジンの排気系統に接触しないように十分配慮してください。

12

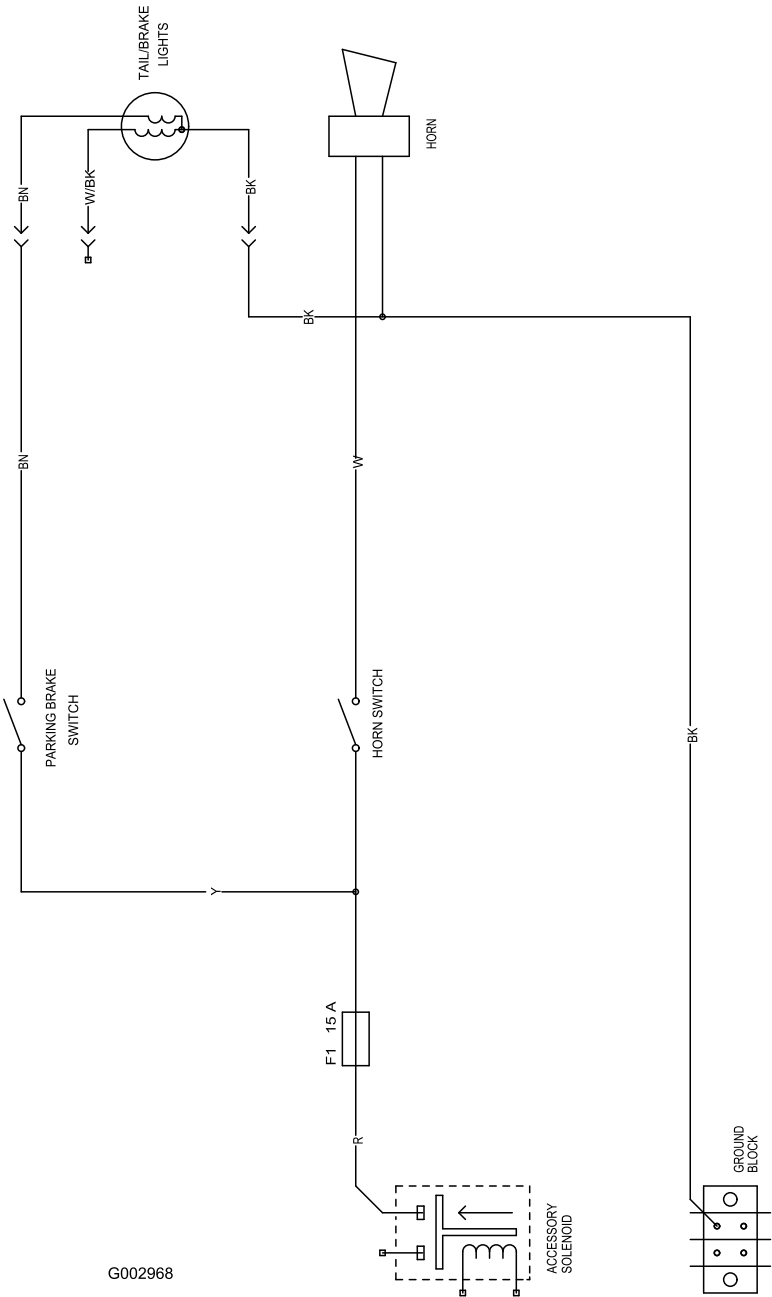
タンク内容物表示板を取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	タンク内容物表示板
---	-----------

手順

付属部品の中からタンク内容物表示板を探し出す。マグネット付きなので、金属部であれば車体のどの部分にでも貼り付けることができます。The Toro® Company では、運転席のすぐ後ろの ROPS 部に直接貼り付けることをお奨めしています。ROPS バーの適当な位置にプレートを貼り付ける。



電気回路図 (Rev. A)